

第一商事磐田中央町SSが全面改装 街のランドマーク・オアシス目指す



清水聖也代表取締役社長(上)
浅倉章吾マネージャー



【磐田市=静岡】JXTGエネルギー・鈴木商事系列の第一商事(本社静岡県磐田市鳥之瀬・清水聖也代表取締役社長)がこのほど、旗艦店の磐田中央町SS(磐田市中央町・浅倉章吾マネージャー)を全面改装オープンした。収益源の柱としてキーパーコーディングプロショップの併設・複合化に加えてプリズムケラ

スコートを用意したビューター門型洗車機「TSURUGI」を導入。磐田中央町SSは、ガソリンがなくなったから必要に迫られて来店するという従来のガソリンスタンドの概念を払拭して顧客が行きたくなる「街のランドマーク」「街のオアシス」を目指している。全面改装の舞

山梨・静岡版

静岡支局
〒424-0886
静岡市清水区草薙399-230
電話054(349)5556
FAX054(349)5557

「ありがとう」と言われる店づくり

清水社長は今回の磐田中央町SSの全面改装に当たって静岡県内だけでなく全国のSSを視察、検証を重ねながら第一商事らしきものを追求していった。エネオスブランドを抱けていると、第一商事の新たな時代に合わせたブランディング(企業価値の向上)にも力を入れたという。「お客さまはエネオスブランドを知っている。第一商事が磐田中央町SSを運営しているのを知らない人も少なくない。極論を言えば既存のフローリング、清水社長自給油所のかたちをしていなくてもいいと思っただけで、できる限り建物施設、内装のデザインにもこだわった。基本にあるのはあくまで地域社会への恩返し。」

強い意志・覚悟でフル決断 地域社会へ恩返し

強い意志・覚悟でフル決断

清水社長は今回の磐田中央町SSの全面改装に当たって静岡県内だけでなく全国のSSを視察、検証を重ねながら第一商事らしきものを追求していった。エネオスブランドを抱けていると、第一商事の新たな時代に合わせたブランディング(企業価値の向上)にも力を入れたという。「お客さまはエネオスブランドを知っている。第一商事が磐田中央町SSを運営しているのを知らない人も少なくない。極論を言えば既存のフローリング、清水社長自給油所のかたちをしていなくてもいいと思っただけで、できる限り建物施設、内装のデザインにもこだわった。基本にあるのはあくまで地域社会への恩返し。」

清水社長は今回の磐田中央町SSの全面改装に当たって静岡県内だけでなく全国のSSを視察、検証を重ねながら第一商事らしきものを追求していった。エネオスブランドを抱けていると、第一商事の新たな時代に合わせたブランディング(企業価値の向上)にも力を入れたという。「お客さまはエネオスブランドを知っている。第一商事が磐田中央町SSを運営しているのを知らない人も少なくない。極論を言えば既存のフローリング、清水社長自給油所のかたちをしていなくてもいいと思っただけで、できる限り建物施設、内装のデザインにもこだわった。基本にあるのはあくまで地域社会への恩返し。」

清水社長は今回の磐田中央町SSの全面改装に当たって静岡県内だけでなく全国のSSを視察、検証を重ねながら第一商事らしきものを追求していった。エネオスブランドを抱けていると、第一商事の新たな時代に合わせたブランディング(企業価値の向上)にも力を入れたという。「お客さまはエネオスブランドを知っている。第一商事が磐田中央町SSを運営しているのを知らない人も少なくない。極論を言えば既存のフローリング、清水社長自給油所のかたちをしていなくてもいいと思っただけで、できる限り建物施設、内装のデザインにもこだわった。基本にあるのはあくまで地域社会への恩返し。」

